The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	本研究会の活動（2005年10月～2006年3月）
Author(s)	
Citation	詞林. 2006, 39, p. 86-86
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67551
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

本研究会の活動（2005年10月～2006年3月）

第173回10月15日（土）
「宮仕へ」する昔男
—『伊勢物語』における機能—　木下　美佳

『大鏡』における一条摂政家と中関白家　石原のり子

第174回11月27日（日）
『久安百首』四季歌の歌材と構成
—俊成・顕輔・崇徳院をめぐって—　細川知佐子

『菅芥集』の願主と菅原為長
—八条院三位局および中原三兄弟関係の願文を中心に—　中川　真弓

第175回12月17日（土）
『徒然草』における「孔子」と「顔回」
—『徒然草』第二百十一段を中心に—　陳　秉　珊

夕霧〈太政大臣予言〉の論理　中井　賢一

第176回2月4日（土）
女三宮の仏道修行について
—「何心なし」から「一心不乱」まで—　白　雨　田

『平家物語』における園城寺の描写について　門屋　敦

第177回3月4日（土）
詞書「思ひつづく」考　村山　識

『土御門院御集』の研究　鎮西　美佳

第178回3月25日（土）
残存聖教から見る笠置寺　中山　一麿

宗祇説のゆくえ
—宗祇・三条西家流古典注釈と室町後期の歌学—　海野　圭介